

日記帳利用者のための ミニ日記アプリケーションの検討

政策情報学部

1040153

テイリ テー

結論

- 日記帳利用者のためのミニ日記アプリケーション
 - 基本的な日記の機能
 - 日付での本文検索機能
 - 写真登録機能
 - 本人確認機能

背景

- 日記を紙(ノートや日記帳など)で書く人はいまだに多い
 - 紙ベースの日記帳は、写真や映像などの情報を登録することはできない
 - 紙ベースだとかさばり、保管が面倒である
- Webを利用したblogのシステムは多い
 - 個人的な日記を公開したくない人も多い
 - データを外部のサービスに依存したくない
 - いつなくなるかわからない

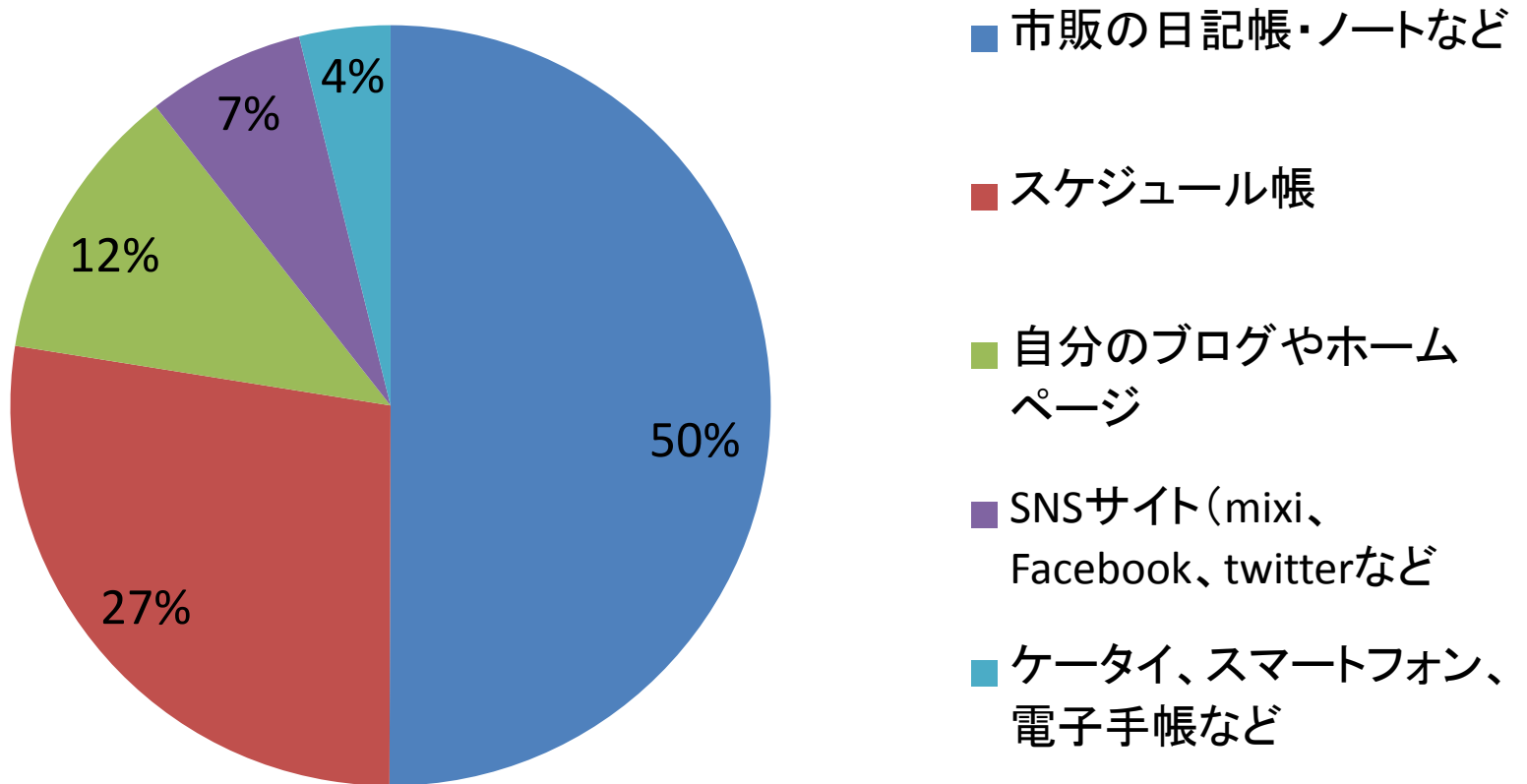
目的

- 紙ベースの日記の良い特徴を残しながら、ネット上での日記のメリットを生かして個人用日記記録管理の環境を実現する
 - ずっと無くならない
 - バックアップを多重化して消えないようにする
 - いつでもどこでも日記を書くことができ、写真などを追加できる

現状の問題点

- 紙の日記帳
 - 間違ったら簡単に修正できない
 - 写真や画像は追加できない。
- Facebookやtwitterの日記利用
 - 日記利用ではない
 - 自分が見たい日にちを指定して見られない
- 携帯のカレンダー
 - メモができるが、写真や映像は追加できない
 - その携帯でしか閲覧できない

アンケート結果からの日記利用の現状



既存の日記アプリの機能比較

	クラウドバックアップ機能	Facebook , Twitterで公開できる。	月日、日付変更・カレンダー表示	普通の携帯でも利用できる	カメラ画像、ギャラリー画像取り込み	SDカードへのデータバックアップ、レストア機能	10カ国語以上で表示可能	生活のため 買い物 天気 アラーム など
瞬間日記	○	×	○	×	○	○	×	○
しんぷるな日記	×	×	○	×	×	×	×	×
Personal Diary	○	×	○	×	×	×	×	×

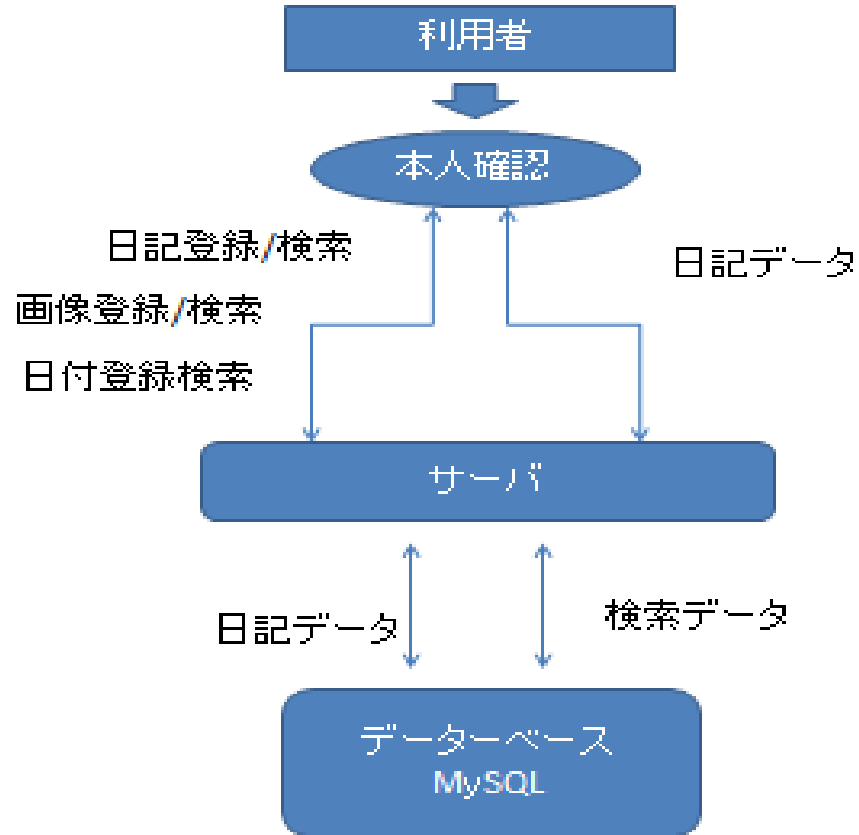
解決へのアプローチ

- いつでもどこでも日記を書く
 - 端末の種類に依存しない⇒Webアプリとして
- 公開はする必要はないが、必要に応じて、書いた内容を、ネット上にアップロードしたい
 - twitterやfacebookへの送信
- 書いた日記をなるべく安全に長期保管できるようにしたい
 - 自分管理のデータベースサーバへの保管
 - バックアップとして、クラウドサービスへコピー
 - 日にちを指定して日記を読んだり書いたりできるようにする

必要機能の検討と設計

- 日記記事のバックアップ機能
- 友人や知人との記事の共有
- 日記の入力・編集機能
- 内容に関するキーワード登録
- 本人確認機能
- 画像登録機能
- 過去日記記事の閲覧機能

システムの設計



実装:「認証画面」

[日記登録](#)

[日付検索](#)

My Diary

Name:

Password:

実装「認証成功および新規登録」

[日記登録](#)
[日付検索](#)

認証されました
2013年1月1日

今日、いくら使った?:

本文:

画像データ:

share with...

[Tweet](#)

share with...

[facebook](#)

実装「日記の検索」

[日記登録](#)

[日付検索](#)

2000 ▼ 年 1 ▼ 月 1 ▼ 日

検索開始

リセット

実装「検索結果」

[日記登録](#)

[日付検索](#)

2013-12-24 1500円

去年はケーキ作ったけど今年は作りませんでした。そのかわり二人でデコパージュ石鹸とやらを作って遊びました。特殊な糊で好きな石鹸に好きな柄を貼り付ける。簡単だけど楽しかったので沢山作りました。土台は牛乳石鹸良い石鹸です。



2013-12-24 2000円 使った

今日は友達に中目黒でステーキをご馳走して頂きました。お花見以外で目黒川に来たの初めて。冬の日黒川も素敵でした。ただ、大好きなボタン屋さんが閉店してしまって(T T) 三月に祐天寺でリニューアルオープンらしいんですけど、田舎者の私としては「祐天寺でどこやねん」ですね。新しいコートのボタンつままないから変えたかったのにー。



既存のミニ日記アプリの比較と評価

ログイン機能	○
ソーシャルメディアへの通信機能	×
クラウドサービスへのバックアップ機能	×
画像登録機能	○
内容に関するキーワード登録	×
日記の入力. 編集機能	△
日付による日記の検索機能	○

まとめ

- 日記帳利用者のためのミニ日記アプリケーション
 - 基本的な日記の機能
 - 日付での本文検索機能
 - 写真登録機能
 - 本人確認機能
- ネットのメリットを生かしてバックアップ機能、ソーシャルメディアへの送信機能、内容に関するキーワード登録ができていない。

今後の課題

- 今回実装できなかった機能を完成することをできるように。
 - 内容に関するキーワード登録
 - 編集機能
 - Facebook や Twitter などでシェアできる
- バックアップは、複数のコピーをネット上で含めて保存管理することで、安心感が高まるため実現する。

以上で発表を終わりにします。
ご清聴ありがとうございました。